

特集：スペインワイン紀行／注目のエリアを訪ねて



バルデオラス  
**Valdeorras**



As Sortes アス・ソルテス

先人たちに敬意を評し  
ゴデーリョ種と風土に賭ける



高い標高にグラニット（花崗岩質）の畑。右はラファエル・パラシオス氏。

「私の使命は白ワインを造ること」と、醸造家のラファエル・パラシオス氏は言う。渓谷の斜面の小さな区画の畑を買い集めて2004年にこのワイナリーを始めた。彼を後押ししたのは、このエリアに根ざす長きワイン栽培の歴史だ。「高い標高、花崗岩質の土壌、フレッシュなアロマ。先人たちがしてきたように、この土地のすべてを表したい」。使う品種は地元のゴデーリョ種。標高が高いので酸味のある涼やかな白ワインができる。口の中に広がるミネラル感は土壌を彷彿とさせ心地よい。

Wine  
account of a trip of  
Spain

ここ10年で最注目！  
バルデオラスの白、ピ

A Coroa ア・コロア

自家消費から本格生産へ  
1種1ワイン

ガリシア地方はスレート標の産地。このスレート標でピノスを作っていたロペス・ヒセンタ氏が、醸造家の義理の兄のシル・フェルナンデス氏とともに、実家のブドウ園を受け継いで初め自家醸造のワイナリー。11.5haの小さな畑でゴデーリョ種のみを栽培し、「ア・コロア・ゴデーリョ」1種のみを出している。



Val de Sil バル・デ・シル

代々受け継いで来た古い樹木を大切にす精神



オーナーのギジェルモ・アラダ氏は、一畝が昔手放した畑を買い戻して醸造し、2002年

ロペス  
これと似ている

バルデオラス  
**Valdeorras**



As Sortes アス・ソルテス

先人たちに敬意を評し  
ゴデーリョ種と風土に賭ける



高い標高にグラニット（花崗岩質）の畑。右はラファエル・パラシオス氏。

「私の使命は白ワインを造ること」と、醸造家のラファエル・パラシオス氏は言う。渓谷の斜面の小さな区画の畑を買い集めて2004年にこのワイナリーを始めた。彼を後押ししたのは、このエリアに根ざす長きワイン栽培の歴史だ。「高い標高、花崗岩質の土壌、フレッシュなアロマ。先人たちがしてきたように、この土地のすべてを表したい」。使う品種は地元のゴデーリョ種。標高が高いので酸味のある涼やかな白ワインができる。口の中に広がるミネラル感は土壌を彷彿とさせ心地よい。